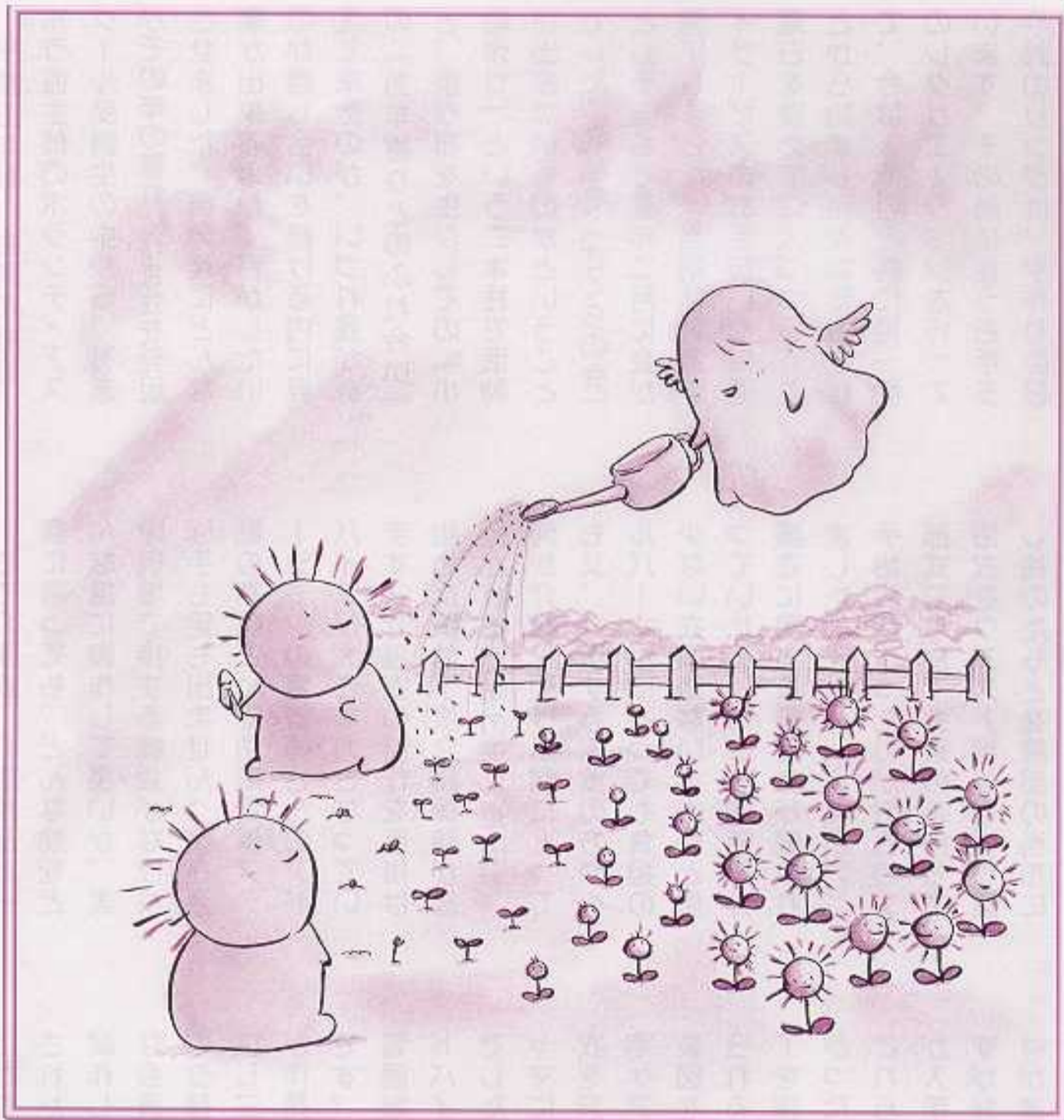


# コンパス Compass

Vol.  
17・18

合併号  
ボランティア情報誌



**名** 前：ぼぶりちゃん  
**意** 味：「ポプリ」はそれぞれ全く違う香りを持つハーブや香料を調合して詰めた瓶・壺です。それに同じくボランティア活動も雑多とした個々の個性的な活動の集まりと考えられないでしょうか？奈良県でのボランティア活動一つ一つが全体として調和され、住民個々人や地域社会全体にとってポプリの芳香の様に幸せをもたらすものであることを願って「ぼぶり」と名付けました。  
**イメージ**：ボランティア活動は個人の自発的な意志に基づく独創的且つ自由な活動であることから、不定形であって、自発性・自由度を象徴する羽根を持ち、他者へのちょっとした好意を表すハートを灯した天使の姿をイメージしています。

## CONTENTS

- ボランティアグループ 現在・過去・未来 … 2~4
- KEY WORD … 5
- 心から始まるバリアフリー!! … 6~7
- 人や情報の交流拠点  
「地球市民フォーラムなら」 … 8~10
- 情報アンテナ … 11~14

# ボランティアグループ

## 現在・過去・未来

生駒市「さくらの会」

### ＊さくらの会の発足

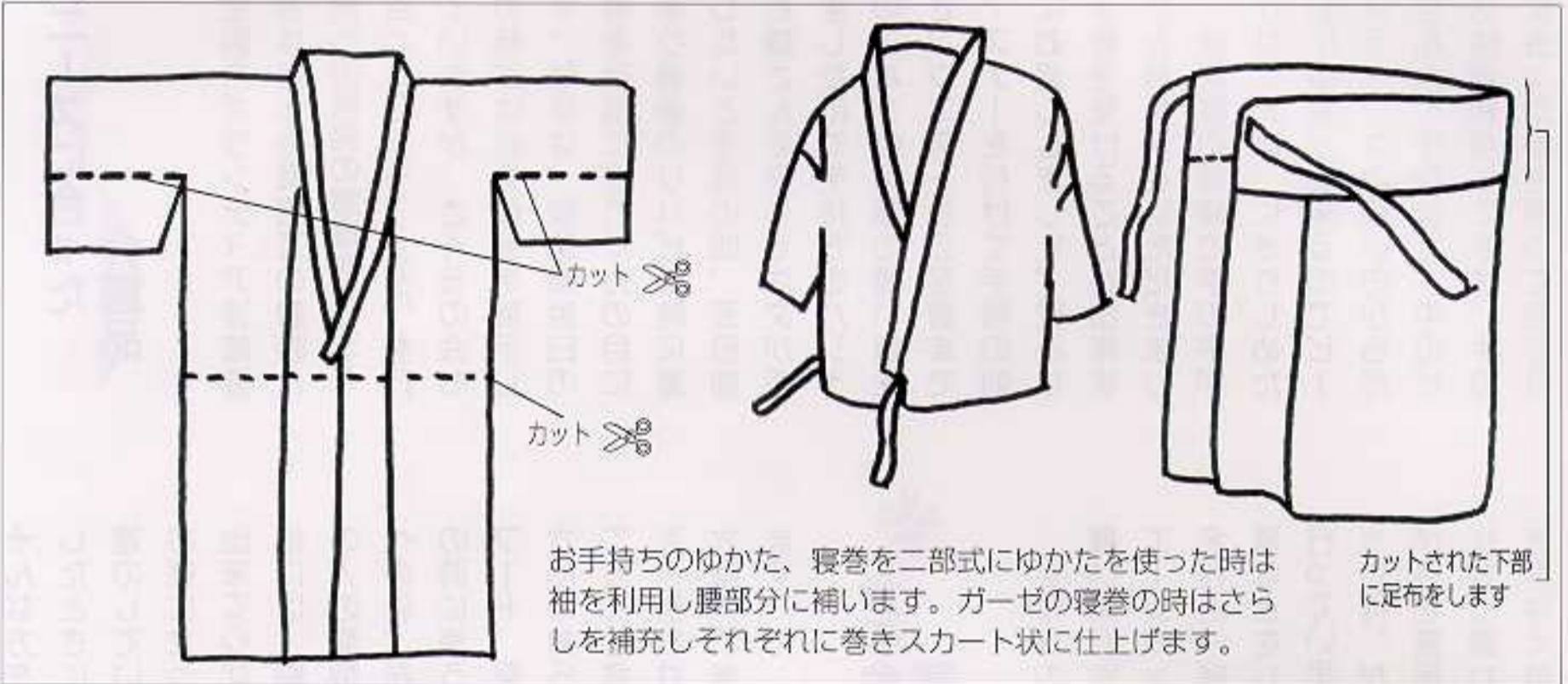
平成五年秋、生駒市社協、ボラ協主催のボランティアスクール受講生の中から、有志がその年の暮れにOB会を発足させました。自分達にどんな事が出来るのか、何がしたいのか話し合いを続ける内に見えて来たのが、いづれ我が身の「お年寄りとのふれ合い」と、余り布を生かしての「小物作り」という二本柱で活動が出来ないものかということでした。名称を「さくらの会」とし十五名で翌年二月に会が発足しました。当初は特養デイサービスのお手伝いを毎週曜日を決めて二人づつ行くことから始まり色々な変遷を経て、今は入所者と共に月一回のレクリエーションを行っています。その時に使うお手玉や鈴のリングは、手作りの日に作ります。その後介護用品作りへと移行して行きました。

### ＊試行錯誤の制作

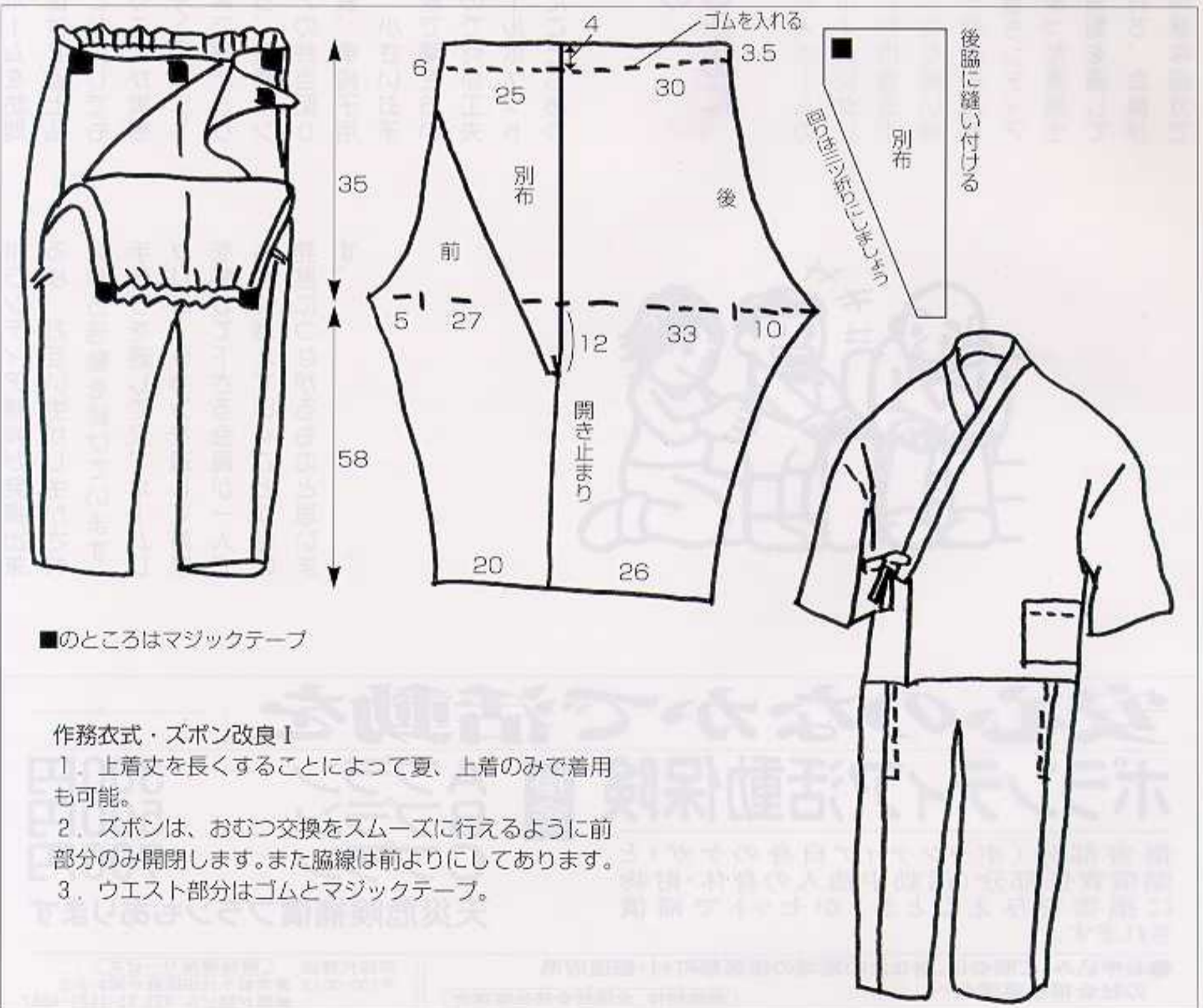
さて介護衣、介護用品と言に言っても、どんな物をどんな風に製作して良いか、実際現場で接する機会がなければ手も足も出ません。現在活動の基盤として訪問看護ステーションの看護婦さんのアドバイスが大きな力となります。始めた頃は丁度介護保険が施行される前年の十一年頃で、何か介護を受ける側にとっても又、介護する家族の方やヘルパーさんにとっても負担の少ない衣服はないものかと思っていた折、市の公民館で介護衣に関する講習会が開かれましたのでさっそく参加し、手始めに作ったのが浴衣の二部式でした。会員の手持ちの浴衣をウエスト部位で切り離し袖のたもとを腰部の当布にして腰巻（図1参照）にしてひもを付けました。介護用品の円座や波マットの注文も数多く受けていましたので訪問

看護ステーションには、よくおじゃましていました。そんな時、看護婦さんが自宅で湯上がりに着ようと思つて購入された作業衣をお借りして、試作している内に洋裁の上手な会員が寝たきりでおしめの取り替えがし易い様に前開きにし三角巾をつけて出来たのが作業衣式介護衣（図2参照）です。これら出来たものは、看護婦さんに見ていただきアドバイスを受けるといふ具合でした。ファスナー付きパジャマについては、市販の介護衣を沢山購入しておられる在宅ケアのお宅からお借りして製図をとり、パジャマに付けられる様なオープンファスナーを探し歩き、やっと出来上がったという苦勞の賜物です。これらは市販の物と同じ部品が入手出来ないものもありますが好みに合った色、柄、素材が選べ、市販の半分から三分の一の価格で出来ますので大変経済的だと思います。

■ 図 1



■ 図 2



参考：奈良県女性センターホームヘルパー連絡協議会  
「いつまでもおしゃれでいたい」

## ニーズに合った 介護品

生駒市ボランティア連絡協議会は毎年会員相互の親睦と市民への啓発の意味を込めて、「ボランティアフェスタ」を行っています。さくらの会もその時には必ず作品を展示します。昨年は、股関節脱臼の手術を目前にされた方の目にとまり術後のリハビリ時に着用したいと手術の四、五日前にお嫁さんを通じて注文がありましたので手持ちのパジャマのズボンの両脇の縫い目を解き、ウエストから足首までファスナーを付けて手術の前日にお渡ししました。安心して手術を受けることが出来ましたとお礼状をいただきました。脳梗塞の麻痺で手の平が開かない方は、にぎりしめた部位に褥瘡が出来るのでビーズスティックの細いのからだんだん太く作り替え、中のビーズは再利用して今は、手の平に合った物を握っておられ

そんな方を老人ホームを訪問したときにお見掛けすると私達のしていることが少しでもお役に立っていることが実感出来て心から嬉しく思います。他には、脳性麻痺で寝たきりの人の変型まくら、酸素ボンベの袋、在宅ケアの弁当配りの時に使う弁当袋、車椅子用フード、果ては、小さいお子さんのおられる家で薬をおいておくといけないので何か工夫をと言われウォールポケット式薬入れを作ったこともあります。

## 会の今後の 発展のために

手作りの他に老人ホームの買い物介助や、ホームレクリエーションと称し利用者五十名程と一緒に歌ったり軽い体操などをして月一回の交流を行っています。ボランティアって何から始まった者同士が会を発足させ活動を通して社会と関わりを持ち、会員が無理なく自分の得意な部分で

ボランティア精神が発揮出来る様、お互い生かし生かされながら活動が続けています。手作りを通して又、ホームレクリエーションを通して喜びを感じて下さる会員が一人でも多く増えていくことが会の発展につながるものと思います。



## 安心のなかで活動を。

### ボランティア活動保険

掛金

Aプラン  
Bプラン  
Cプラン

300円  
500円  
700円

天災危険補償プランもあります

傷害部分(ボランティア自身のケガ)と賠償責任部分(活動中他人の身体・財物に損害を与えたとき)がセットで補償されます。

●お申込み、ご照会は、あなたの地域の市区郡町村・都道府県の社会福祉協議会へ。

推進団体 全国社会福祉協議会

取扱代理店 (福祉保険サービス)  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2  
新霞が関ビル TEL 03-3581-4667

# KEYWORD

～ ちょっと一息 ～

## パートナー犬 (介助犬)

障害者の日常生活を助けるため、ドアの開け閉めをしたり、落とし物を拾ったりすることをトレーニングされた犬のことです。介助犬は、障害者の声による指示で動きます。日本での歴史は浅く、まだまだなじみがありません。

## 全国ボランティアフェスティバル

全国ボランティア大会を前身として、1992年より毎年開催されています。フェスティバルでは、多くのテーマ別のつどいなどが開催され、全国各地のボランティアが交流します。次回は神奈川県で開催される予定です。

## ロータスクーポン

協賛会社の商品についているマークを集め点数に応じて商品などに交換できます。地域の仲間とグループとして集めれば大きな力になります。

## 国際ボランティア貯金

郵便局で取り扱っていて、通常郵便貯金の利子の一部が自動的に日本に拠点を置き、世界で開発援助にあたるNGOに寄付される貯金です。

## ナショナル・トラスト

私達のまわりにある大切な自然や、建物を寄付金により買い取り、それを守っていく活動のことです。日本では、NPO、財団法人などによる自然保護活動や、歴史的環境保全活動が行われています。

## NPO、NGO

NPOとはノンプロフィット・オーガニゼーションの略です。非営利的で、しかも自立している組織であるということです。日本では、NPO法により法人格を取得でき、法人としての契約ができたたり、銀行口座を開いたりすることができます。

NGOとはノンガバメンタル・オーガニゼーションの略です。民間人や民間団体がつくる国際機構のことで非政府間機構といいます。開発、人権、環境、平和など地球規模の問題に国境を越えて取り組んでいる団体です。

## エコマネー

円ではなく、ある一定の地域内だけで使える地域通貨のことです。例えばボランティアをしたときに、された人からエコマネーをもらい、将来自分がボランティアを受ける時に使うことができます。エコマネーを循環させていくことで、住民同士のふれあいが広がり、ボランティア活動が活発になります。

## 時間預託制度

ボランティアをした人が、その活動時間を貯金のようにためておき、将来自分や家族がボランティアを受けるときに引き出して使える制度のことです。

## フィランソロピー

語源は、ギリシャ語で人間愛、博愛といった意味です。今日では企業などによる公益活動や、非営利活動を指して使われることが多いです。具体的には、チャリティコンサートの開催や社員のボランティア活動の支援などです。

## マッチング・ギフト制度

会社の社員がある団体に寄付をしたときに、会社はその寄付金に乗せして寄付金を出すことです。これにより企業で働く社員の寄付に対する意志を尊重でき、かつ企業自身も社会に貢献することが出来ます。

障がい者にとってバリアフリーとは――

## 「心から始まるバリアフリー!!」

奈良県障害者運転者協会

事務局長 平本 準一

私たちが暮らしている街には、障がい者や高齢者、社会的弱者にとってたくさん障壁があります。トイレ、駐車場、歩道などの段差をはじめ、通行スペースや傾斜、また放置自転車、自動販売機、車止め等、困ることがいくらかでも出てきます。交通バリアフリー法も施行され、公共的な要素のある場所は、バリアフリーやフラット化などが考慮されるようになりました。しかし、始められたばかりとしかいえないほどの設置状況で、まだまだ限られた所だけです。十分といえるまでには、かなりの時間（ほど遠い）を要するものと思われます。せっかくバリアフリー化をしたといっても、利用者の意見が反映

されたものではないことが多いように感じています。設備的なバリアフリー化はとても大切なことです。誰もが「行きたいとき行きたいところへ行くために」一時も早くバリアフリー化していただきたいと思えます。しかし、一口にバリアフリー化といっても、車イス利用者、歩行障がいの人、視覚障がいの人では、障壁になるものは違ってきます。片方の障がい者にはとてもよい事が他の障がい者には障壁になることもたくさんあります。個々の障がいによって行われるバリアフリーは観点がまったく相反するものになります。一方の人には必要な凹凸が、一方の人には妨げになるのです。このことは、単純

に障がい者、高齢者のバリアフリーという発想だけでは進まないことを示しています。

現代社会において自動化、合理化された街に、私たち障がい者や弱者が出かけていくにあたり、どのようなバリアフリーが必要かを考えると、最も大切と思われることは「多くの人々が行き交う中で、周りの人々に与えられる暖かいわずかな心遣い」です。そして「心のふれあい」です。人は言葉や動作によって「コミュニケーション」を持ちます。障壁にぶつかった時「お願いします」「お手伝いしましょう」と声を掛けたり掛けられたりする事で「心のふれあい」が生まれ「ありがとう」と感謝することでお互いの心のふれあいにつながることも起こります。

それは両者の間に障壁があったからこそ生まれた、と考えることもできます。私たち障がい者を特別視しないで特別扱いしない人はとても素晴らしい方だと思います。特別視しないその心から真のバリアフリーが生まれてくると思っています。

そこで、町に出かけ私が感じた心のバリアフリーを紹介いたします。最近のファミリーレストランなどは、車イス用駐車場やスロープが設置されています。そのようなお店に出かけるときは障壁も少なく出かけていきやすいが、設備が整っているからか、スタッフの気配りなど感じることなく普通に利用するだけで終わります。あるファミリーレストランは、入り口に段差があり





障がい者には行きにくいお店  
かもしれません。しかし、そ  
の段差が私たちとお店のスタ  
ッフとのふれあいのきっかけ  
となっっています。私ははじめ  
て利用したときから、お店の  
スタッフの心遣いをとても暖  
かく感じました。その後、私  
たちはよく利用させていただ  
いています。スタッフのこま  
やかな心遣いの中にいつも  
「心のバリアフリー」を感じて  
います。そこで、お店の方々の  
「バリアフリー意識」につ

いてご意見を伺いました。責  
任者のAさんは「段差のない  
フラットな状態がバリアフリ  
ーだと認識しています。この  
お店は、15年前に建築した店舗  
で満足できる状態ではありま  
せん。しかし、今後は企業と  
してできる限りの対応したい  
と思っています。お客様に対  
し私たちができる事をさせて  
もらうことは当然です。現状  
をカバーするために、お客様  
の動きに常に気を配ることを  
心がけています。また、でき  
るだけのことを笑顔でもって  
おこなおうと、店長やスタッ  
フとともに話をしていきます。  
障がい者の方が来ていただく  
ことでスタッフも日頃から教  
えられていることの実践にな  
っていると思います。」とのこ  
とでした。店長のYさんは  
「バリアフリーという言葉はテ  
レビ等でよく聞いていました  
が、正直なことを言えばよく  
わかりませんでした。しかし、  
障がいのある方とお店で接し、  
対等に接することで少しずつ  
理解が進みました。心のネッ  
トワークが広がり、心を通わ  
せることで心からのおつきあ  
いができるのではと考えてい

ます。障がいのある方々と接  
することでいかに心が大切に  
を学んでいます。」とのこと  
でした。スタッフのN(女)さ  
んもH(男)さんもバリアフ  
リーと言う言葉は知らない  
のことでした。ただ、「お店に  
来ていただけるお客様には  
色々な方がおられます。その  
お客様さまの方々に何をすれ  
ばよいかを考え、いつも気配  
りをしています。まごころを  
もって行動しているだけで  
す。」とおっしゃいました。  
この店は正社員の方が4名  
とパート、アルバイトで働い  
ている方が32名です。私(車イ  
ス使用)が利用するとき、店  
長をはじめスタッフの対応が  
とても快く、配慮もいきとど  
いています。他の障がい者が  
来店されたときの対応も同じ  
でした。時としてスタッフが  
少ないときやたくさんのお客  
様の対応で忙しいときなどは  
目が届かないこともあるとは  
思いますが、常に意識されて  
いることが感じられるお店で  
す。また、必要に応じて声を  
かければ気持ちよく対応して  
くれます。皆さんもお店に行  
かれたときは話しかけてみて



ください。  
私の考えの中では、バリア  
フリーはこのような事ではな  
いかと思っています。人は社  
会の中で周りの人々に支えら  
れて生きています。一人でも  
ができるかを考えてみても実  
際何もできないのが現状です。  
情報化、消費社会の構成の中  
で私たちは人々によって生か  
されています。障がい者もそ  
の社会を構成しているひとり  
なのです。すべての人々が  
「みんな同じ社会で生きてい  
る」ということを感じてほし  
いと思います。

「ならら」

# とパートナーシップの広がら

## 地球市民フォーラム

なららは

「地球市民フォーラムならら」とは、奈良を中心に様々な活動をしているボランティアや市民グループ、ボランティアグループをゆるやかにつなぐネットワーク組織で、1996年11月、奈良で初めて開催された外務省民間支援による「開発教育地域セミナー」を契機に設立されました。

その後、97年、99年、2000年と4回の地域セミナーを続け、現在では約80の団体が出会いとつながりを求めて年に1度の「ならら出会いウィーク」を主催し、市民の豊かな学びとつながりの場になっていきます。

各グループの活動領域は、国際協力・環境・様々な人権問題・平和・子育て・障害者福祉・ジェンダー・DV・地域づくりなど様々で会員には、教育関係者、NGO、行政、企業人、主婦、学生、外国人グループ、子どもたちと多彩なメンバーが加わっているの

が特徴です。

○一人ひとりが地球市民に、子どもたちを地球市民に

○活動の担い手の育成や市民（ボランティア）グループのネットワークづくり

この2本柱を共通目標にいろいろなジャンルで開発教育を広げてきました。初めの頃は「開発教育ってなに？」、「ワークショップはじめて」という人も多かったのですが、定期的な催しや学習会を重ねるうちに興味をもつ教師や活動に取り入れる団体も出てきました。

1999年からは県の要望で2月の「人権フォーラムならら」に協力するようになりました。テーマを人権に絞ったワークショップをいろいろな人たちが共同で開発し、当日参加者と共有しています。この事業は、約半年をかけて手づくりのワークショップをみんなで作っていきプロセスのなかで活動の担い手を育成しています。また、官と民のパートナーシップを見える形にしていくモデル事業でもあり、新しい仲間の発掘にも役立っています。

秋の年中行事になりつつある「ならら出会いウィーク」に

昨年からは2月の「人権フォーラムならら」の参加者やスタッフが新規参入してくれらるとい嬉しい循環型となり、関係者の層を厚くしています。

## 地球市民教育

プロジェクトチーム

が発足

奈良県では90年代から在日外国人が急増し始め、現在では約70カ国、1万2千人近い人たちが暮らしています。

生活現場には様々な問題がありますが、とくに異文化、多言語の子どもたちへの教育対応の問題や、日本人の子どもが幼くしてすでに異なるものへの偏見を持ち、自分と合わない言動をする外国人児童を、排除やいじめの対象にするケースの相談が支援グループにたくさん持ち込まれていました。一方、異文化の子どもを教室に迎えたことを契機に、国際理解教育を始めようとする学校も増えてきました。が、外国人派遣と珍しい異文化の紹介がほとんどという現



## 地球市民教育への取り組み

状でした。

ゲストやNGOを通じて多文化共生や地球的課題へと学びを広げ、一過性の国際イベントではなく、地球市民を育てる教育として取り組んでほしいというこちらの思いを実現するためには、学校からの相談窓口やコーディネート機関の常設が必要な事が分かりました。2000年4月、内部に地球市民教育推進のプロジェクトチームが発足し、実質的な事業は教育NPO「ならNPOプラザ」に委託しました。学校などからの依頼には、このプロジェクトチームのスタッフ、学校、担当教師のチームワークで対応していくとともに、これまでの経験や教材を整理しながら、よりよいプログラムの開発を教育関係者や市民グループと共に進めています。具体的には

- 学校その他から依頼があれば、先ず担当の教師たちと人間的な出会いをし、かなり初期の段階から一緒にプログラムづくりを進める
- 当日は必ず現場に同行して、終了後には双方の話合いや評価の交換をする

○子どもの意見も収集し、尊重する

○地域性のある新しい企画やプログラムを共同で開発する

○地域セミナーなど、地域の催しへの学校からの参加を促す

などです。連携のネットが広がり、日本語講師、保護者、スクールカウンセラーなど学校関係者が仲間役となって依頼が入ることもあります。その他、このチームワークから派生して、社会教育、生涯学習、人権啓発団体などにも広がり、他府県の教育団体やNGOからの連絡も入るようになります。子どもたちのためにも公正な地球社会を創っていくという地球市民教育のプログラムを紹介していく機会は今後ますます増えそうです。

### 具体例

#### ①教育現場との連携プレー

ある小学校1年生に日本語がほとんどできないブラジル

人の女兒が編入してきました。その子の日本語講師からの依頼で担当教師と連絡を取り、学校へ出向きました。校長先生、学年担任全員で話し合い、ブラジルについて学習する機会を設けました。まず子どもたちに伝えたいことを以下のようにあげました。

○世界にはいろいろな国や人たちがいる

○ブラジルにもいろいろな髪の色や肌の色をした人がいるし、日本人も昔からたくさん住んでいる

○ブラジルから日本に来てくれたお友達は、いろいろなことが自分の国と違うのでとても心配している

○みんなにブラジルのことをいっぱい知ってもらいたいし、日本のことも教えてほしいと思っている

そして、その方法として生活用品・食べ物・ブラジルの人気アニメ・手あそびなどを準備しました。外国人が日本に働きにくる世界の経済格差の問題や労働者の人権などについては、もう少し学年が上の場合には入れたほうがいいが、低年齢の子どもたちには、ま

ずプラスのイメージで出合ってもらおうように配慮する事になりました。

学校との連携によるこのようなケースは、現在急増している、小・中・高校・大学までテーマや内容もさまざまです。国際協力・人権・文化摩擦などの課題を授業に取り込み、世界と子どもたちをつなげようと努力している教師たちを民間から応援しています。

## ②新しい人権教育のモデルづくり

奈良県では毎年様々な人権啓発の催しが盛んに行われてきました。「人権教育のための国連10年」の決議以降、これまでの同和・人権教育の成果を踏まえながら、子ども・女性・外国人・HIV感染者など地球的課題の人権問題へとその取り組みは大きく変わろうとしています。

1999年と2000年には「人権フォーラムなら」が官民共催で開催されました。県の人権啓発室、教育委員会、市民グループ、教師などが実行委員となり、参加型のワークショップ形式でそれぞれが

「人権」に気付いてもらえるような新しい人権教育のモデルづくりを行いました。このような外部での取り組みに、実行委員として最初から加わった教育関係者も多く、教育現場に戻ってその実践を始めています。

## ③教師のための英語トレーニング講座

2000年度から地球市民教育を英語で学ぶ参加型トレーニング講座を、イギリスの教育手法を用いて教育関係者向きに開講しています。

「総合的な学習の時間」が始まると多くの学校で国際理解教育の一環として英語を選択する動きもあり、授業づくりに頭をいためる教師たちから相談が寄せられています。この講座内容は外国人講師を招くのではなく、担任の教師が国際理解や世界の人々と出会うためのコミュニケーション英語を子どもたちに楽しく教えていけるように、理論や豊富なスキルを紹介しています。

「子どもが本来もっている興味や好奇心、熱中する心を

教室の中でいかに引き出すか」が最も大切という教育理念と手法をもつ講師によるこの参加型のトレーニング講座では、すでに50名以上の教師が学んでいます。

## 成果と課題

多文化共生、人権問題、地球的課題、いずれの問題に取り組むにしろ、地域には人材あり、活動グループあります。外部の人が学校へ入っていき、子どもたちが生きている当事者と出会うとき、突然世界や地球はイキイキと動きだします。学校の問題は地域の問題、地域にある問題は学校の問題にもなります。

パートナーとなり、様々な課題に向き合い、一つひとつ解きほぐしていく共同作業は子どもたちの心を開放し、閉塞状態の日本社会を変えていくかもしれません。

とはいえ、パートナーシップを築くということは、言葉は先行しているが、日本社会では非常に難しい気もしてい

ます。まずは、学校と地域が開かれた信頼関係を取り戻す事、そのためのつなぎ役をはたす市民グループなどのコーディネート機能を充実させること、それを地域の人たち、学校、教師などが認めていくことなどが今後の課題となるでしょう。



### 【問い合わせ先】

〒630-8208

奈良市水門町100旧東大寺学園内

「地球市民フォーラムなら／  
ならNPOプラザ東大寺事務所」

TEL/FAX 0742-21-8211

## 点字図書館の貸出発送業務 ボランティアスタッフ

♪視覚障害者の人達から貸し出しの電話連絡のあった図書及び他の図書館への貸し出し、発送の準備と図書カードの記入等、図書の貸し出しに関連する業務です。

1. 日 時 月～金曜日、9:00～17:00
2. 場 所 当センター
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 奈良県視覚障害者福祉センター  
TEL 0744-29-0123

## 食事介助のお手伝い

♪閑静な住宅街の中という環境での活動です(^^)

1. 日 時 相談に応じます
2. 場 所 当施設
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 奈良市朱雀4-3-10  
サンタ・マリア（特別養護老人ホーム）  
TEL 0742-71-7733

## 公募・収集・講習会

### みどりの里親募集

♪空気をきれいにする事を目的に植林し、それをきっかけに川の美化にもつなげたいと考えています。

1. 日 時 随時
2. 場 所 御杖村周辺
3. 対 象 環境問題に興味のある方、自然を愛される方  
\* 1本につき5000円
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 宇陀郡御杖村神末2695 山崎様方  
みどりのNPO  
TEL 0745-95-6606

## タイ国チェンマイの山岳少数民族の人たちに支援活動を

♪地球という一つの星に住むものが、思想、信条、宗教、そして国の枠を越えて人間として手をつなぎ助け合っていこうという主旨で設立された会です。

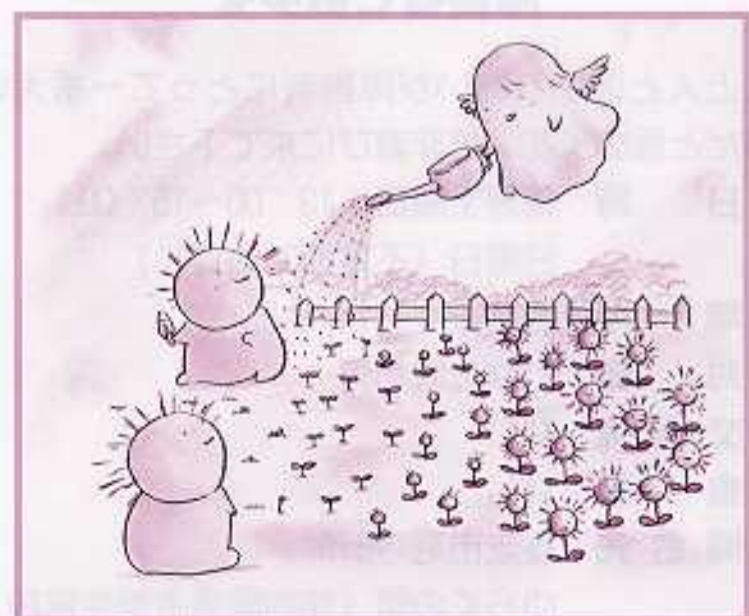
一人でも多くの人に国際交流を(^^)

1. 日 時 国内は自由、海外では日程に従う
2. 場 所
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 大和高田市神楽1-4-57  
辻本様方  
地球家族の会  
TEL 0745-22-5195

## 手話講習会へ参加

♪手話に興味のある方、歓迎します。今までに手話をしたことがない方もお気軽にお越し下さい。

1. 日 時 第1・2・3水曜、土曜  
9:30～11:30
2. 場 所 橿原市役所公民館  
(tel: 0744-22-2001)
3. 対 象 手話に興味のある方
4. 参加費 年1,200円
5. 問 合 先 磯城郡田原本町千代346-13  
石井様方  
橿原手話サークルかしはら  
TEL 07443-3-3271



5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 磯城郡田原本町秦之庄508  
 どんぐりの家  
 TEL 07443-2-7398

## イベント手伝い

♪イベント開催時に来店する模擬店の手伝い・舞台上でパフォーマンスして下さる方歓迎

1. 日 時 問い合わせ下さい  
 2. 場 所 問い合わせ下さい  
 3. 対 象 自分の技術提供、イベント手伝いを  
 して下さる方  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 大和郡山市新町991  
 奈良福祉院學楽の郷ボランティア連  
 絡会  
 TEL 0743-53-0035

## 老人ホームをピカピカに！施設内の 掃除をして下さる方

♪入所しておられるお年寄りがゆとりと安らぎを実感し、生きがいをもって生活していただけるよう皆さまのご協力をお待ちしております<(\_)>

1. 日 時 相談に応じます  
 2. 場 所 当施設  
 3. 対 象 どなたでも可  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 天理市遠田町473  
 ふるさと園（特別養護老人ホーム）  
 TEL 0743-67-0161

## 障害者と散歩を

♪人と人とのふれあいが障害者にとって一番大切な事だと思います。是非遊びに来て下さい。

1. 日 時 毎週土曜日、13:00~15:00  
 日曜日（不定期でもOK）  
 2. 場 所 当施設  
 3. 対 象 どなたでも可  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 香芝市尼寺616  
 ゆらくの里（知的障害者更生施設）

TEL 0745-77-8788

## 福祉施設と一緒に公演してくれる 劇団員

♪全国の老人ホーム・福祉施設及びイベント自主公演に参加して芝居を行います。とにかく、おじいちゃん、おばあちゃんに楽しんでいただくボランティアが基本です。

1. 日 時 随時  
 2. 場 所 全国各地の施設  
 3. 対 象 芝居に興味のある方、やってみたい方、一芸できる方。経験問わず。  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 桜井市慈恩寺880-1 朝倉グリーンマンション525  
 吉村様方  
 吉村嘉晃劇団  
 TEL 090-8194-2399

## お年寄りの話し相手

♪介護という職場に関わりたいという方をお待ちしております。

1. 日 時 相談に応じます  
 2. 場 所 当施設  
 3. 対 象 どなたでも可  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 相談に応じます  
 6. 問 合 先 桜井市大豆越104-1  
 グリーンヒルズやまのべ（老人保健施設）  
 TEL 0744-45-5960

## 誕生日会運営ボランティア

♪入居者の移動時の付き添い、食事介助などをお願いいたします。

1. 日 時 月1回  
 2. 場 所 当施設  
 3. 対 象 どなたでも可  
 4. 交 通 費 なし  
 5. 食 事 なし  
 6. 問 合 先 高市郡明日香村大字栗原421-2  
 あまがし苑（特別養護老人ホーム）  
 TEL 0744-54-5454

## スタッフ募集 (^^)

### グループホームでお年寄りと一緒にしたり話し相手をして下さる方

♪軽症の痴呆性老人の方が7～8人で共同生活している施設です。

どんな小さなお手伝いでも大歓迎!!

1. 日 時 24時間365日が活動日です
2. 場 所 当施設
3. 対 象 老人の介護に理解があり愛情を持って老人と向きあえる方
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 天理市守目堂59  
グループホームエンジョイ天理  
(担当:西川)  
TEL 0743-69-6703

### 障害者施設で芸術的文化的活動のサポーター

♪障害を持つ人たちが行っている書・絵画・作詞・作曲などの芸術的文化的活動のサポートをしていただきます。

1. 日 時 相談に応じます
2. 場 所 当施設
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 奈良市六条西3-25-4  
たんぽぽの家(身体障害者通所授産施設)  
TEL 0742-43-7055

### 障害者施設のお泊まり事業のお手伝い

♪月に5回、ナイトプログラムを実行します。

1. 日 時 月に5回
2. 場 所 当施設
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 奈良市六条西3-25-4  
たんぽぽの家(身体障害者通所授産施設)  
TEL 0742-43-7055

## お年寄りの話し相手

♪お年寄りと楽しい一時を過ごしましょう!!

1. 日 時 相談に応じます
2. 場 所 当施設
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 橿原市見瀬町265  
橿原園(特別養護老人ホーム)  
TEL 0744-27-2424

## 喫茶手伝い

♪毎週でなくてもかまわないので興味があればお越し下さい

1. 日 時 毎週土曜日、13:30～15:30
2. 場 所 当施設
3. 対 象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食 事 なし
6. 問 合 先 奈良市山陵町1085  
ならやま園(特別養護老人ホーム)  
(担当:掘)  
TEL 0742-41-8088

## 授産施設で畑仕事の手伝い

♪ハーブ栽培・花壇の手入れをしていただきます。

1. 日 時 相談に応じます
2. 場 所 当施設
3. 対 象 18～75歳位の方
4. 交通費 実費支給
5. 食 事 あり
6. 問 合 先 奈良市杣ノ川町50-1  
あおはにの家(知的障害者授産施設)  
TEL 0742-81-0420

## ワープロ指導者

♪和気あいあいと楽しみながらボランティアして下さい。

1. 日 時 毎週金曜日、13:00～15:00  
\*都合のよい時だけでも可
2. 場 所 当施設
3. 対 象 ワープロの出来る方
4. 交通費 なし

日頃、「ボランティア活動をやってみたいけれど、どんなものがあるの?」「施設でボランティア活動をしてみたいけれど、どこへ言えばいいの?」等の相談が寄せられます。  
そこで、このコーナーではホットな情報を皆様のもとへお届けします。

## 子どもが大好き!(^o^)

### 肢体不自由な子供たちの遊び 相手・話し相手

♪子供たちの食事介助やバスケの相手等々をしていただきます。

1. 日時 曜日はいつでもOK!  
時間は9~19時の間で
2. 場所 当施設
3. 対象 どなたでも可
4. 交通費 なし
5. 食事 なし
6. 問合せ先 奈良市雑司町406-1  
東大寺整肢園(肢体不自由児施設)  
(担当:加藤、小島)  
TEL 0742-22-5577

### 自閉症児者の保育・ガイドヘルパー

♪興味のある方は参加下さい

1. 日時 相談に応じます
2. 場所 大和郡山市を中心に奈良県内
3. 対象 自閉症児者の療育に関心のある高校生以上の方
4. 交通費 できるだけ用意します
5. 食事 できるだけ用意します
6. 問合せ先 社団法人日本自閉症協会  
奈良県支部(担当:河村)  
TEL 0743-55-2763

### 子ども達の遊び相手

♪子ども好きな方大歓迎!

1. 日時 相談に応じます
2. 場所 当施設
3. 対象 子どもが好きな方
4. 交通費 なし
5. 食事 なし
6. 問合せ先 飛鳥学院(児童養護施設)  
(担当:宮崎)  
TEL 0744-42-2831

### 乳幼児の遊び相手

♪4~6歳までの子ども達とどろんこ遊びをしてくれる方をお待ちしております!

1. 日時 相談に応じます
2. 場所 当センター
3. 対象 高校生以上の男女
4. 交通費 あり  
\*定期券がある場合はそれをお使い下さい
5. 食事 なし
6. 問合せ先 奈良市歌姫町1100番地  
平城児童センター  
TEL 0742-34-2716

## 自然に関わるボランティアがしたい

### 環境に関心を持っている方、 老若男女どなたでも歓迎です

♪一人一人が小さな努力で大きな成果を得ましょう!!(^o^)

1. 日時 毎月第1火曜日、毎週水曜日午後、  
毎月第3土曜日、随時行事時
2. 場所 川西町内を中心に周辺
3. 対象 環境に心を寄せている方
4. 問合せ先 磯城郡川西町結崎330-123  
千葉様方  
環境に心を寄せる会  
TEL 0745-42-2055

### 自然・環境活動の機関誌づくり手伝い

♪エコロジー・リサイクル型社会を目指す活動を行います。一緒に活動しましょう!

1. 日時 会合は第2、第4日曜日の月2回・  
資料づくりは都合のよい日
2. 場所 高取町内町営施設及びその他
3. 対象 機関誌の構成ができる人
4. 交通費 なし
5. 食事 なし
6. 問合せ先 高市郡高取町清水谷1020 谷口様方  
奈良ネイチャーネット  
TEL 0744-52-2896